

**製品名: IL3RA マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81233**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	43.3kDa

**抗原情報**

遺伝子名	IL3RA
別名	IL3R; CD123; IL3RX; IL3RY; IL3RAY; hIL-3Ra
遺伝子 ID	3563.0
SwissProt ID	P26951
免疫原	大腸菌で発現したヒト IL3RA (AA: 200-305) の精製された組み換え断片。

**背景**

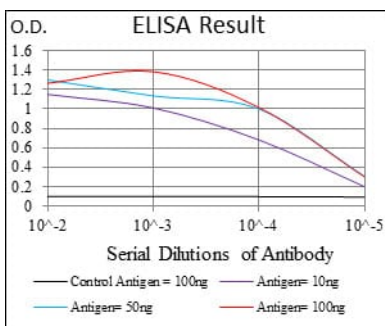
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ヘテロ二量体サイトカイン受容体のインターロイキン 3 特異的サブユニットである。この受容体は、インターロイキン 3 (IL3)、コロニー刺激因子 2 (CSF2/GM-CSF)、およびインターロイキン 5 (IL5) の受容体

に共通する、リガンド特異的  $\alpha$  サブユニットとシグナル伝達  $\beta$  サブユニットから構成される。このタンパク質の IL3 への結合は  $\beta$  サブユニットに依存する。 $\beta$  サブユニットはリガンド結合によって活性化され、IL3 の生物学的活性に必須である。この遺伝子とコロン刺戟因子 2 受容体  $\alpha$  鎖 (CSF2RA) をコードする遺伝子は、X 染色体または Y 染色体の X-Y 擬似常染色体領域においてサイトカイン受容体遺伝子クラスターを形成する。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見出されている。

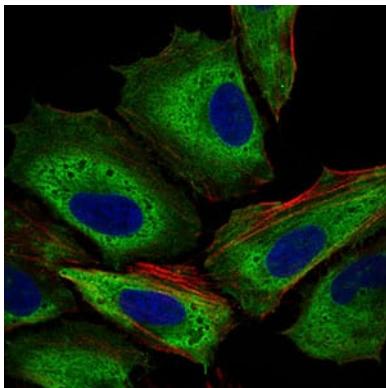
## 研究分野

TGF- $\beta$  シグナル伝達経路、PI3K-Akt シグナル伝達経路、Jak-STAT シグナル伝達経路

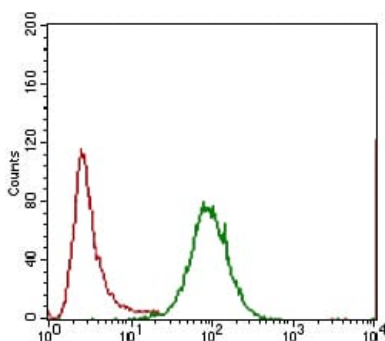
## 画像データ



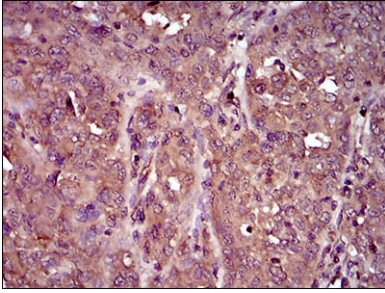
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



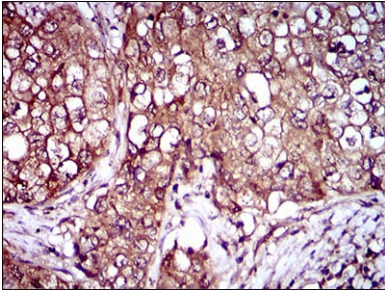
IL3RA マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



IL3RA マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



IL3RA マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



IL3RA マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。